

のざわがわ      すかわ  
**二級河川 野沢川及び須川の浸水被害対策に着手！**

～河川等災害関連事業(関連事業)を採択～

平成22年9月8日～9日の台風第9号によって溢水氾濫し、家屋浸水等の甚大な被害が発生した二級河川鮎沢川水系野沢川及び須川において、河川等災害関連事業(3事業)を採択しました。

静岡県では、今年度から3年間の予定で浸水被害の軽減を図るための事業を実施していくこととなります。

## (参考)

### ■河川等災害関連事業の概要

- 事業主体     :   静岡県
- 事業内容     :   洪水によって被災した護岸等の災害復旧とあわせて、河道断面の拡大等を実施し、流下能力の向上を図るとともに、落差工・帯工等を設置し、河床の安定を図ります。
- 事業期間     :   平成22年度～平成24年度(予定)

#### ①野沢川河川災害関連事業

事業区間     :   約3.7km (静岡県 すんとうぐん 駿東郡小山町 おやまちょう 藤曲 ふじまがり)  
採択事業費   :   約7.0億円

#### ②野沢川砂防災害関連事業

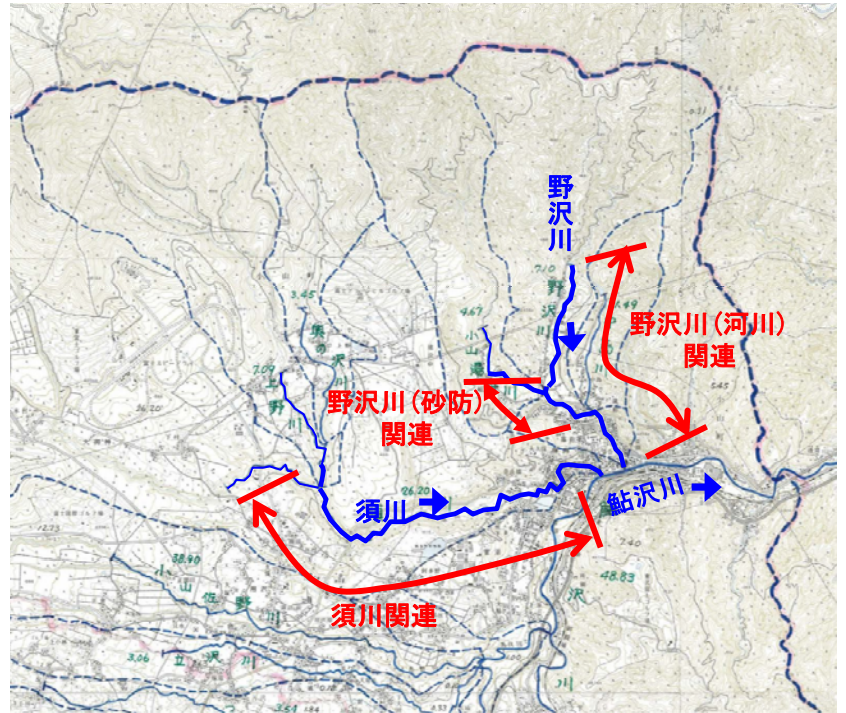
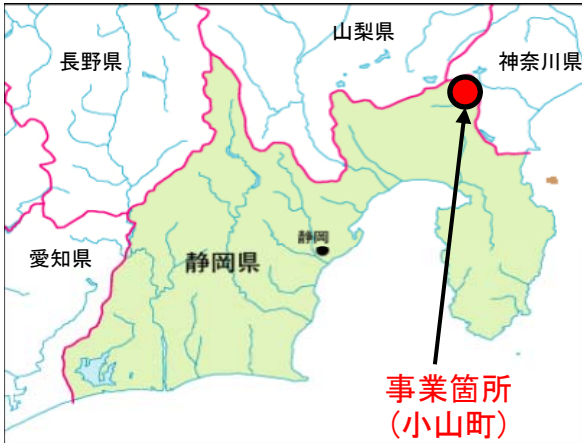
事業区間     :   約1.0km (静岡県 駿東郡小山町 藤曲)  
採択事業費   :   約2.5億円

#### ③須川河川災害関連事業

事業区間     :   約4.4km (静岡県 駿東郡小山町 藤曲)  
採択事業費   :   約13.1億円

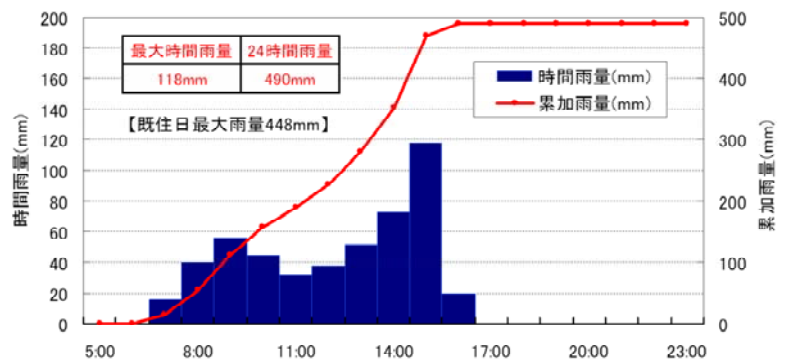
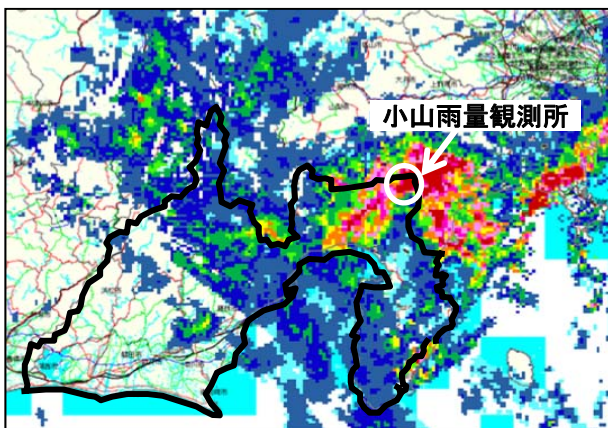
# 位置 ・ 被災時の気象状況

## 位置図



## 気象状況

国土交通省防災レーダー(9月8日15時)

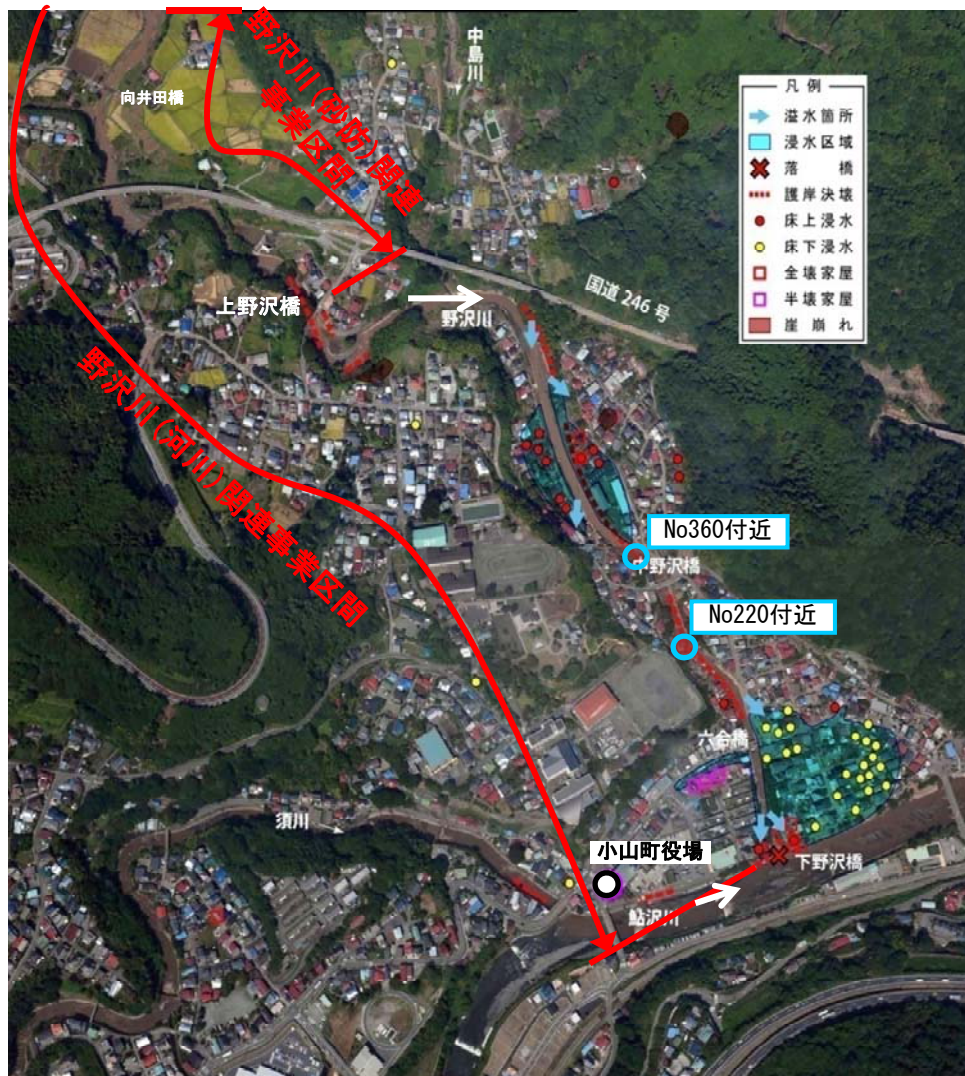


平成22年9月洪水における小山観測所の時間雨量

台風第9号により、時間雨量118mm、24時間雨量490mmを記録。

# 台風第9号による被災状況(野沢川)

9月8日に静岡県を通過した台風第9号の豪雨により、二級河川野沢川が溢水氾濫し、護岸が倒壊するとともに、家屋等の浸水被害39戸、道路冠水0.6kmなど甚大な被害が発生。



洪水により護岸が倒壊



溢水の状況

# 台風第9号による被災状況(須川)

9月8日に静岡県を通過した台風第9号の豪雨により、須川の下流部では落差工直下において護岸が倒壊し、人家1戸が全壊するとともに、中・上流部では溢水によって護岸が倒壊し、隣接する町道等に被害が生じた。



落差工下流における護岸倒壊

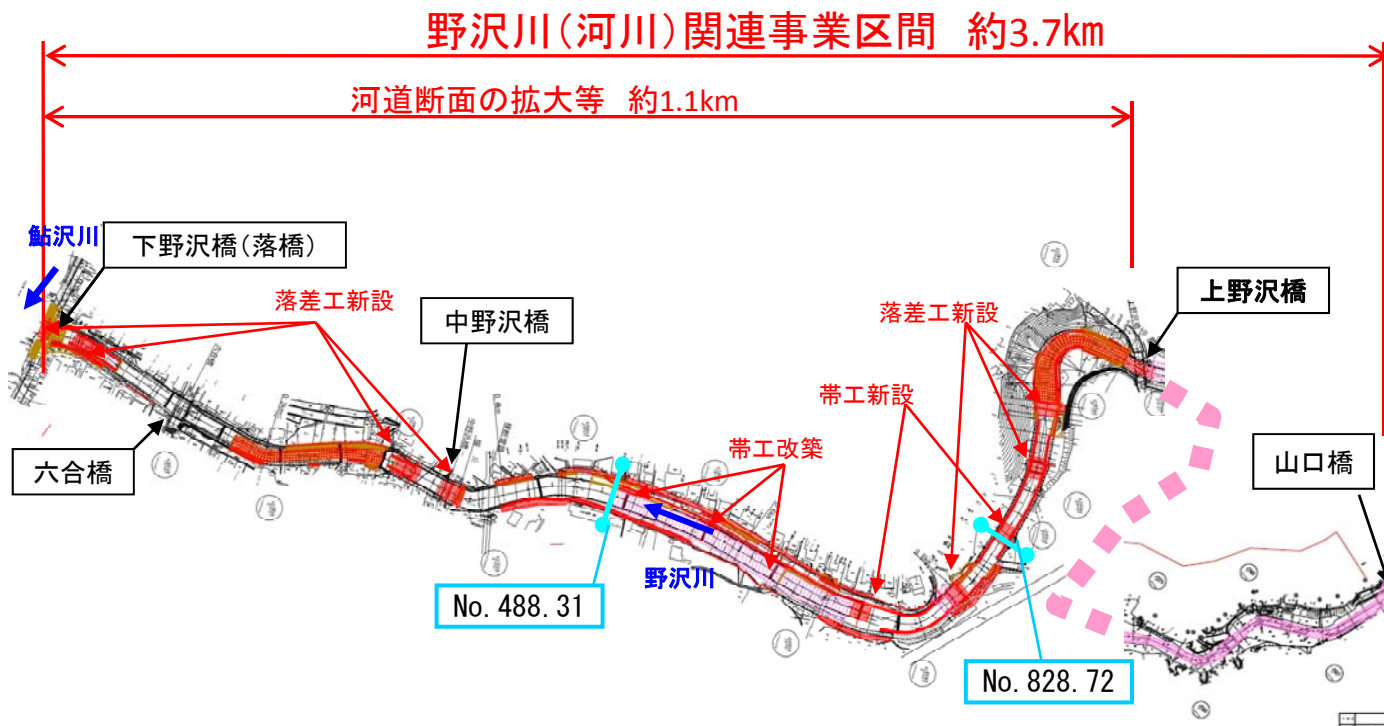


護岸が倒壊し、隣接する町道も崩落

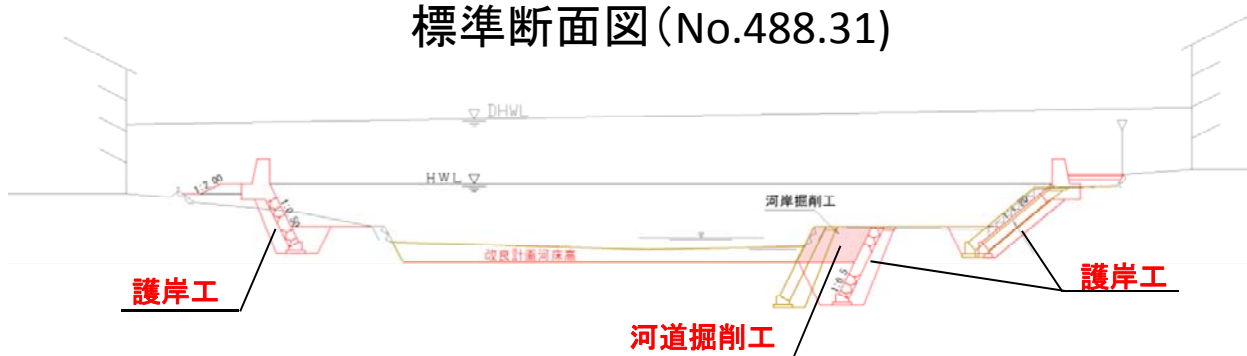
# 野沢川 河川災害関連事業の概要

災害関連事業により、被災した護岸の復旧や堆積土の撤去と合わせ、流下能力が不足している箇所において河道断面の拡大を実施するとともに、落差工・帯工を新設することにより河床の安定を図る。

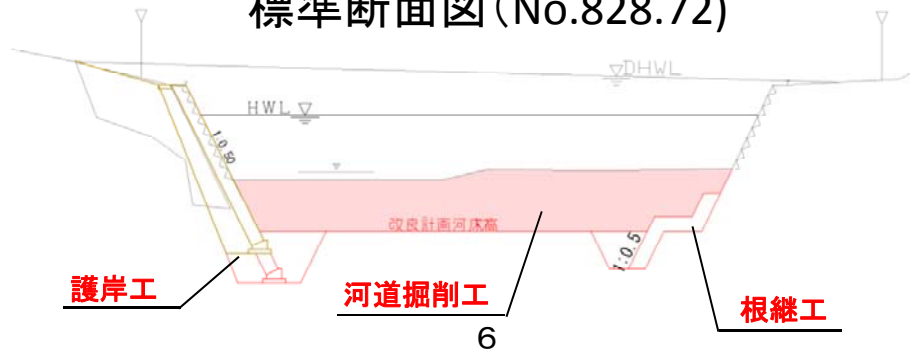
## 平面図



## 標準断面図 (No.488.31)



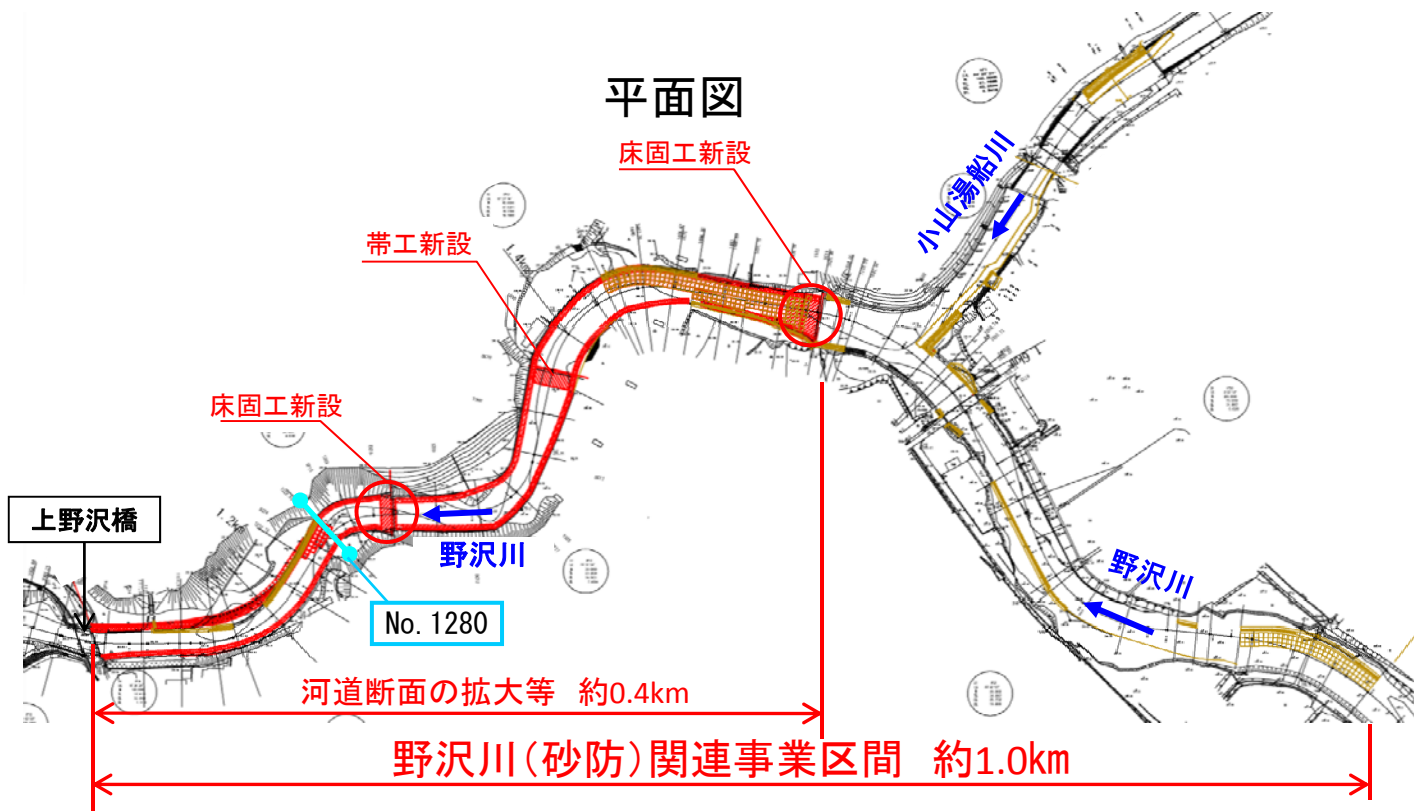
## 標準断面図 (No.828.72)



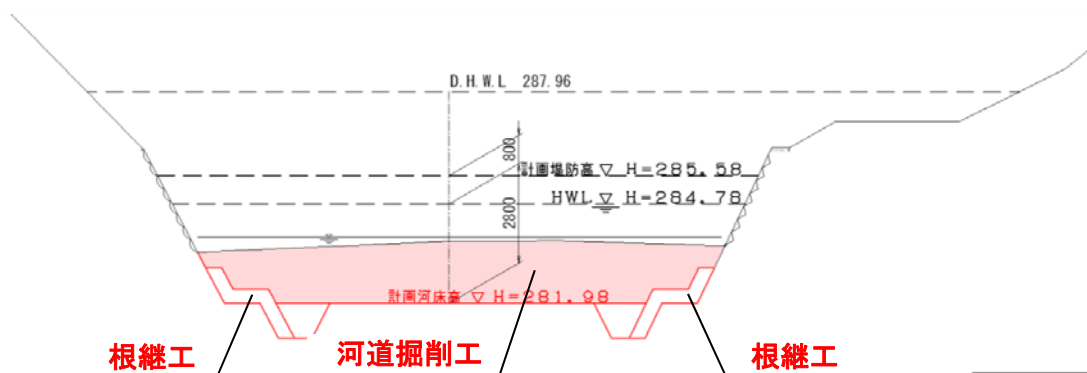
# 野沢川 砂防災害関連事業の概要

災害関連事業により、被災した護岸の復旧と合わせ、流下能力が不足している箇所において河道断面の拡大を実施するとともに、床固工・帯工を新設し、河床の安定を図る。

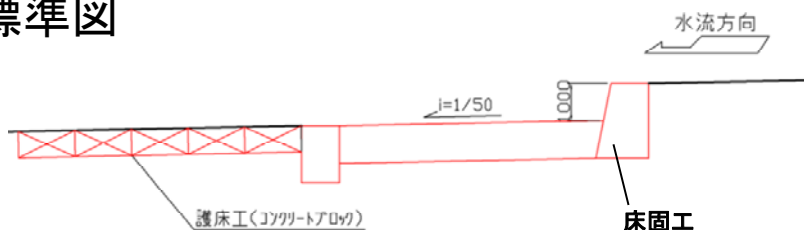
平面図



標準断面図(No.1280)



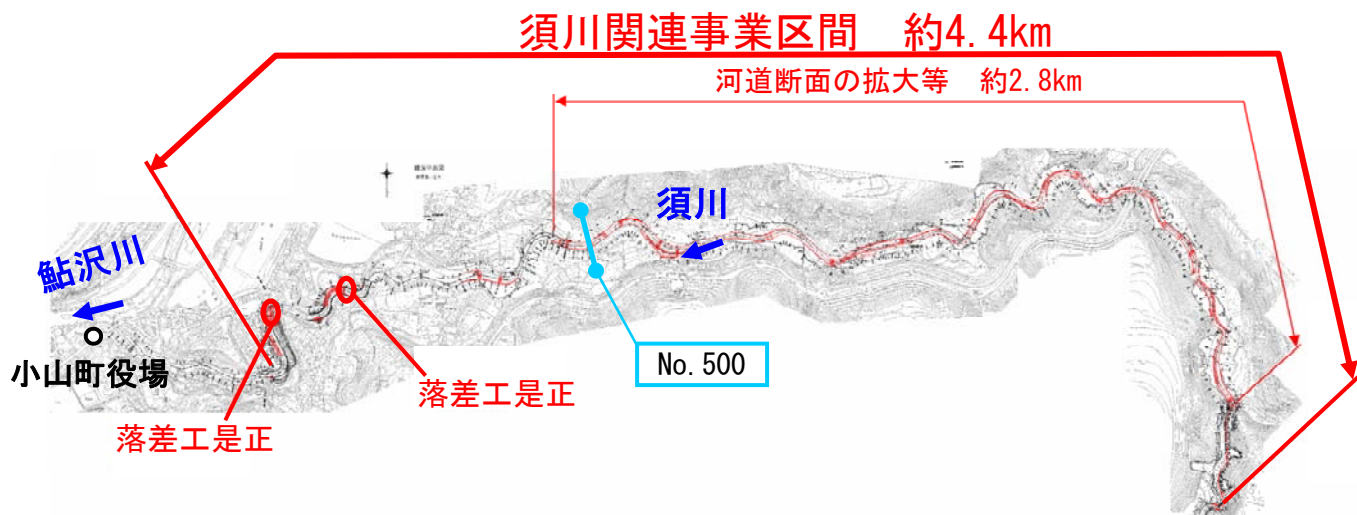
床固工標準図



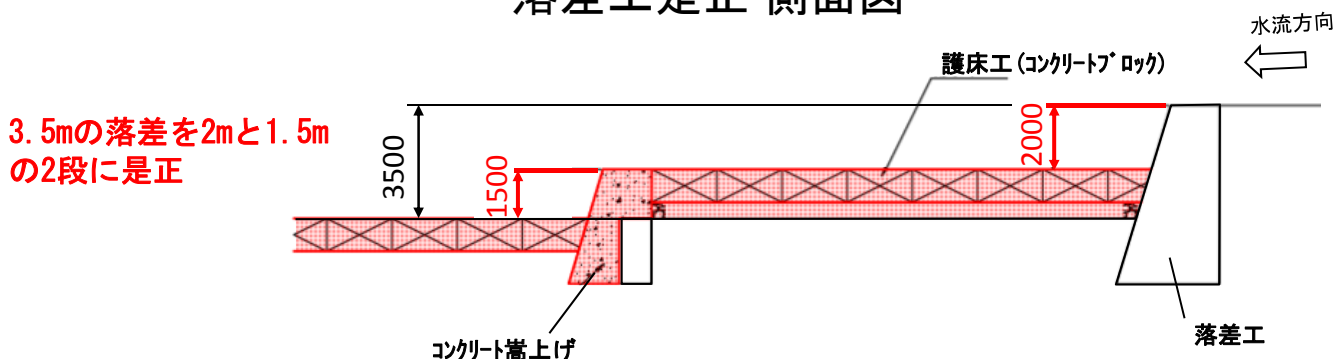
# 須川 河川災害関連事業の概要

災害関連事業により、被災した護岸の復旧と合わせて、護岸の被災原因となった落差工を是正するとともに、流下能力が不足している箇所において河道断面の拡大等を実施する。

## 平面図



## 落差工是正 側面図



## 標準断面図(No.500)

